

# 令和5年度 長崎市立高島中学校 学力向上プラン

## 【学校経営方針】

- ・「確かな学力」の向上を図る
- ・健やかな心と体を育成する
- ・家庭・学校・地域の連携による教育の充実を図る
- ・安心・安全に学べる教育環境を整備する

## 【学校教育目標】

**笑顔いっぱい**

～気づき、考え、行動する高島っ子を育てる～

## めざす子ども像

- 思いやりと感謝の心を表せる子
- ともに学び、ともに創り、ともに輝く子
- たくましく行動できる子

## めざす職員像

- 授業に真剣に向き合う職員
- 子供に寄り添う職員
- 協働する教員

## めざす学校像

- 学力を保障する学校
- 心を育む学校
- 体を鍛える学校

## 第5次総合計画

### 基本施策 G1

「長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます」

### ○個別施策 G1-I

「確かな学力の向上を図ります」

## 教育振興計画

### 2 確かな学力の向上

## 確かな学力の向上のための重点努力事項

- ① 授業改善
- ② 学びの習慣化
- ③ 対話的な学びの確保
- ④ 家庭教育と学校教育の連携

## 重点目標（成果指標）

- ・学習状況調査アンケートにおける「主体的に学習に取り組む態度」の項目に関する肯定的意見5%アップ
- ・思考力・判断力・表現力に関する定期テストの無回答率（全教科の合計）を10%下げる。

## 【生徒の実態とねらい】

各学年とも少人数であり、幼少期より共に過ごしている友人たちが身近にいる。中学校卒業後、地元や長い付き合いの友人たちを離れ生活していくことを踏まえ、対話的な深い学びを通して、主体的に学習に取り組む態度を育成することが必要である。自分の意見を受け入れてくれる仲間にも困れているが、多種多様な意見交換の場が十分でない。そのために、授業では各教科における見方・考え方を働かせた生徒同士の協働や対話の機会を確保し、自己調整力と粘り強く取り組む力を育成させる。

## 具体的な取組

長崎市立高島中学校



高島の宝である子どもたちの健やかな心と体の育成

### 授業改善

- 生徒たちにとって興味が湧きやすい教材開発を行い、身近に感じやすい導入の仕方にする。
- ペアやグループの対話的な活動を取り入れる。
- 日吉中・伊王島中与生徒との対話的な学びを実践し、多様な意見を交換することで自己調整力を育む。
- 各教科においた、見方・考え方を働かせた表現力の育成を行う。

### 学びの習慣化

- クロームブックの持ち帰り、AIドリル等を活用した家庭学習の充実を図る。
- 「家庭学習の手引き」を作成し、実践に向け、個に応じた支援を行う。
- 「質問教室」を実践し、学習の習慣化を促進する。
- クロームブックを用い、日々の学習計画を立てる。
- 自主学习ノートの確認を毎日行い、記録する。

### 対話的な学びの確保

- 交流学习を実施し、授業で多様な価値観や考え方に触れさせる。
- ペア活動、グループ活動、教え活動を実践し、自他のよさや望ましいかわり方に気付かせ、思いやりの心を育成する。
- 他学年・他校種の児童生徒との関わりを通し、自己調整力を育成する。

### 家庭教育と学校教育の連携

- 「早寝・早起き・朝ごはん」をキーワードにし、生活リズムを身に付けさせる。
- 定期テスト後に教育相談を実施し、生徒の実態を把握する。
- 授業参観・学級懇談会を学期に一度開き、家庭と情報交換し連携を図る。
- 夏季休業中、1年生は二者面談、3年生は三者面談を実施し、家庭との連携を図る。

### 小中学校の連携を生かした指導

- 9年間を見通し、一貫性のある継続した指導を行う。
- 月に一度、小学校と情報交換する場を設定し、生徒理解および共通理解を深める。
- 中学校職員が小学校の乗り入れ授業を行い、相互授業参観することで学力向上を図る。

### 朝の時間の活用

- 「読書タイム」を設定し、一斉に読書を行う。
- 「ブックトーク」を設定し、様々なジャンルの本に触れる機会を作るとともに、自分の考えをわかりやすく伝える能力を高める。
- 「学力充実タイム」を設け、国語・社会・数学・理科・英語の基礎学力向上を目指す。
- 「タイピング」の時間を設け、ICT活用能力の基礎技能習得を図る。